

(12) 社会調査士資格について

[2011年度入学生より]

I 社会調査士資格の認定

東北学院大学教養学部人間科学科では、「社会調査士資格」が取得できます。

この資格は、一般社団法人社会調査協会が認定する学部卒業レベルの公的資格であり、社会調査に関する基礎的な知識・技能、相応の応用力と倫理観を身につけることが要求されます。

取得を希望する学生は4月の説明（オリエンテーション期間中）や3年次前期のキャンディデイト申請説明会や4年次卒業発表時の本申請説明会に出席するとともに、詳細は社会学研究室（4号館3階、022-375-1179）までお問い合わせください。

II 「社会調査士」の資格取得に必要な履修科目

「社会調査協会」が認定した各機関標準カリキュラムA～Gに対応した科目を履修し、単位認定を受けることが必要です。

この標準カリキュラムA～Gは、人間科学科のカリキュラムでは、具体的に以下のものを指します（学年配当は表1参照。）

標準カリキュラム種別

- | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------|--|
| A | 社会調査の基本的事項に関する科目（90分×15週） | 「社会学基礎論B」 | |
| B | 調査設計と実施方法に関する科目（90分×15週） | 「社会調査法」 | |
| C | 基本的な資料とデータの分析に関する科目（90分×15週） | 「社会統計学A」 | <u>（ただし、岡田達也先生
担当のものを同一年度
に単位取得すること）</u> |
| D | 社会調査に必要な統計学に関する科目（90分×15週×2科目） | 「基礎統計学」「応用統計学」 | |
| E | 多変量解析の方法に関する科目（90分×15週） | 「社会統計学B」 | |
| F | 質的な調査と分析の方法に関する科目（90分×15週） | 開講せず（注1） | |
| G | 社会調査を実際に経験し学習する科目（180分×15週×2科目） | 「社会調査実習A」「社会調査実習B」 | <u>同一年度にA、Bを単位取得すること</u> |

（注1）EとFはどちらかひとつ選べばよい。

III 資格申請のための費用・手続き

正規資格は学部卒業を要件とします。在学中は正規資格ではなく、3年次初めに社会調査士（キャンディデイト）証明書が交付され、就職活動で利用できます。また、キャンディデイト認定審査手数料16,500円、正規資格変更手数料5,500円（注2）が必要です。

（注2）社会調査士（キャンディデイト）から、正規資格に変更する際に必要となります。

また下記の「社会調査協会」HPも参照してください。

<http://jasr.or.jp/>

表1 該当科目一覧

認定科目 種 別	該 当 科 目	
	1 年	2 年
A科目 社会調査の基本的事項に関する科目	社会学基礎論B (後期：2単位)	
B科目 調査設計と実施方法に関する科目		社会調査法 (前期：2単位)
C科目 基本的な資料とデータの分析に関する科目		社会統計学A (前期：2単位)
D科目 社会調査に必要な統計学に関する科目	基礎統計学* (前期：2単位)	応用統計学* (後期：2単位)
E科目 多変量解析の方法に関する科目		社会統計学B (後期：2単位)
F科目 質的な調査と分析の方法に関する科目	開講せず	
G科目 社会調査を実際に経験し学習する科目		社会調査実習A** 社会調査実習B** (前期：2単位) (後期：2単位)

* 岡田達也先生の基礎統計学と応用統計学を同一年度に単位取得すること

** 社会調査実習A、Bは同一年度に単位修得すること